

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-5093

(P2000-5093A)

(43) 公開日 平成12年1月11日 (2000.1.11)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テマコード (参考)
A 4 7 K 7/00	1 0 2	A 4 7 K 7/00	1 0 2 2 D 0 3 4
			C 4 C 0 8 3
A 6 1 K 7/50		A 6 1 K 7/50	4 L 0 5 5
D 2 1 H 27/30		D 2 1 H 1/02	A

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平10-210245

(22) 出願日 平成10年6月18日 (1998.6.18)

(71) 出願人 391029325

明星産商株式会社

高知県高知市鴨部1丁目19番2号

(72) 発明者 久保田 行俊

高知県高知市鴨部1丁目19番2号 明星産  
商株式会社内

(72) 発明者 高尾 嘉文

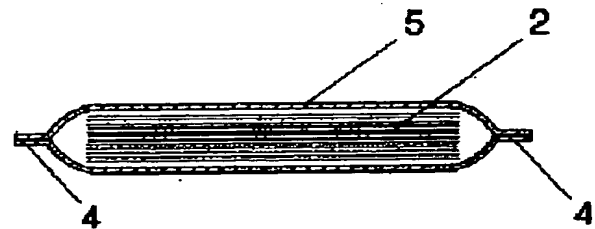
高知県高知市鴨部1丁目19番2号 明星産  
商株式会社内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 清拭用ウエットパット

(57) 【要約】

【課題】 水洗トイレに流すことが出来る清拭用ウエットパットを提供する。

【解決手段】 水解性ティッシュペーパー積層体2又は綿状パルプを水解性ティッシュペーパーで挟み込んだシートを積層体として熱融着繊維20%以下配合目付30g/m<sup>2</sup>以下の熱融着繊維配合水解性紙5で包覆し、外縁部を全周又は部分シールした清拭パット体としてこの清拭パット体重量の9倍量以下の水分量を含浸したことを特徴とする。

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 水解性ティッシュペーパー積層体2又は綿状パルプを水解性ティッシュペーパーで挟み込んだシート3として、熱融着繊維20%以下配合、目付30g/m<sup>2</sup>以下の熱融着繊維配合水解性紙5で包覆し、外縁部を全周又は部分シールした清拭パット体1としてこの清拭パット体重量の9倍量以下の水分量を含浸したことを特徴とする清拭用ウェットパット。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、おしり周り、痔患者の清拭、女性のデリケートゾーンの清拭、ベビー用のおしりの清拭などでトイレに流せる携帯に便利な清拭用ウェットパットに関する。

## 【0002】

【従来の技術】トイレに流せるウェット清拭ティッシュとしては、水解性ティッシュペーパーに流動パラフィン塗布したもの又は水解性ティッシュペーパーに高濃度のエチルアルコールを含浸したもの、ローションを含浸したタイプのものでは、ティッシュペーパーにバインダー加工したもの等であった。一番便利なのは水溶性の紙をウェットティッシュのように非透水性のプラスチックフィルムで包装して携帯するのが良いが、使用しようとすると破けたり穴があいたりして問題があった。水溶性の紙は経時的に水に濡れると紙の強度が弱くなって使えなかった。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】従来のトイレに流せる清拭ティッシュにおいて、水解性ティッシュペーパーに流動パラフィン塗布したものはベタツキ、ヌメリがあって使用感が悪かった。また水解性ティッシュペーパーに高濃度のエチルアルコールを含浸させたものでは使用時の強度はあるものの、皮膚への刺激があり問題があった。ローションタイプのものではティッシュペーパーに水溶性のバインダー加工して少し強度を増して、多少の強度の弱さは覚悟して製品化されていた。本発明は上記の事情に鑑みて、水洗トイレに流すことが出来て清拭体への材料の組み合わせと含水倍率と強度に着眼し、実使用で使用感の良いパットタイプの清拭用ウェットパットを提供するものである。

## 【0004】

【課題を解決するための手段】前記課題を解決するため、本発明は水洗トイレに流すことができる清拭用ウェットパットであり、以下の構成を有する。水解性ティッシュペーパー積層体2又は綿状パルプを水解性ティッシュペーパーで挟み込んだシート3として、熱融着繊維20%以下配合、目付30g/m<sup>2</sup>以下の熱融着繊維配合水解性紙5で包覆し、外縁部を全周又は部分シールした清拭パット体1としてこの清拭パット体重量の9倍量以下の水分量を含浸したことを特徴とする。

## 【0005】

【発明実施の形態】以下本発明の実施の形態を図面とともに説明する。図1は水解性ティッシュペーパー積層体2又は綿状パルプを水解性ティッシュペーパーで挟み込んだシート3を積層体として、熱融着繊維20%以下配合、目付30g/m<sup>2</sup>以下の熱融着繊維配合水解性紙5で包覆し、外縁部全周をシール4・4・4・4し、又は部分シール4・4した清拭パット体1の一部を切り欠いて断面を示した斜視図である。

## 10 【0006】実施例1

図1A-1、図1A-2は、上記清拭パット体1の内部材料に水解性ティッシュペーパー積層体2を用い熱融着繊維配合水解性紙5で包覆し、外縁部4・4・4・4を全周熱シールした断面図である。この実施例の水解性ティッシュペーパー積層体2は、一枚の目付約16g/m<sup>2</sup>、積層枚数20枚、積層形態は図1A-1のように、単に水解性の紙枚数を積層したものから図1A-2のように折り加工した水解性の紙を積層したもので別に限定するものではない。図1B-1、図1B-2は、図1A-1、図1A-2の水解性ティッシュペーパー積層体の積層形態と同じものを熱融着繊維配合水解性紙5で包覆し、外縁部の両端部を熱シールした断面図である。熱融着繊維配合水解性紙5の使用熱融着繊維としてはポリプロピレン繊維、ポリエチレン繊維、ポリプロピレンとポリエチレンの複合繊維(チッソ(株)製のES繊維)等がよい。この熱融着繊維20%以下、パルプ約60%、レーヨン約30%組成の湿式製法による熱融着繊維配合水解性紙5を用いて上述の水解性ティッシュペーパー積層体2を包覆し(積層体2の側面まで包み込む場合と、  
20 上面と下面で挟む場合を含む)、外縁部を全周又は部分熱シールして清拭パット体1とする

図2は清拭パット体1の重量の9倍量以下の水分ベースの清拭液を含浸させ、非透水性フィルム包装材でピロ包装した清拭用ウェットパット6の斜視図である。7は使用時の袋の開封Vカット部である。清拭液には防腐剤としてパラベンを配合するが化粧品、医薬部外品、医薬品等の製品グレードによって保湿剤、香料、殺菌剤、消炎剤を配合してよい。この清拭用ウェットパットの形状、サイズは長方形の幅約7cm×長さ約10cm、厚さ約  
30 2.5mm(ウェット時)の大きさである。

## 40 【0007】実施例2

図1A-3、図1B-3は清拭パット体1の内部材料に綿状パルプを水解性ティッシュペーパーで挟み込んだシート3を積層体として熱融着繊維20%以下、目付30g以下の上述の熱融着繊維配合水解性紙5で包覆した清拭パット体1の断面図である。水解性ティッシュペーパーの一枚の目付は実施例1と同じく約16g/m<sup>2</sup>が好ましい。綿状パルプをこの水解性ティッシュペーパーで挟み込んだシート3の目付は約150g/m<sup>2</sup>である。  
50 清拭パット体1の重量の9倍量以下の水分ベースの清拭

液を含浸させ、実施例と同じく非透水性フィルム包装材でピロ包装又は他の包装形態にしてよい。このタイプは清拭用ウェットパットの厚型としたもので厚さは約3.3mm(ウェット時)である。水解性ティッシュペーパーは2〜3枚のもので挟み込んでもさしつかえない。女性のデリケートゾーンの厚型の清拭用ウェットパットとして大判の製品サイズ幅約7cm×長さ約18cmを二つ折り(折りサイズ7cm×9cm)して図2のようにピロ包装したものが消費者に好まれる。

【0008】上述の実施例1、実施例2の清拭用ウェットパットの含水倍率と強度、伸びを試験した結果は、下

表の通りである。試験の目的は清拭パット体1の含水倍率によって何倍まで実使用に耐え得るかを調べるためである。試験方法は先ず人による11名のモニターでデリケートゾーンの清拭で破れたり、穴あき等なかった強度の含水倍率を調べ、又含水量が少なすぎて使用感が悪い含水倍率部分はカットして試料を作った。この試料を作製時と経時40日後の引張試験を行った。試料幅部で幅5cmのつかみ治具の中央に試料を挟み、縦方向の引張強さを測定した。試験条件はつかみ間隔90cm、引張速度100mm/minである。

#### 引張強度試験結果

実施例	資料名	含水倍率	資料製作1日目		資料製作40日目		モニター強度
			引張強さ	伸び率	引張強さ	伸び率	伸び率
実施例1	イ	1.5倍	2.41kgf	21%	1.92kgf	20%	○
	ロ	3.0倍	2.14kgf	20%	1.76kgf	18%	○
	ハ	5.0倍	1.82kgf	18%	1.53kgf	17%	○
	ニ	6.0倍	1.88kgf	18%	1.59kgf	17%	○
	ホ	9.0倍	1.41kgf	16%	1.14kgf	16%	○
	ヘ	10.0倍	1.25kgf	15%	0.96kgf	13%	△
	ト	15.0倍	0.97kgf	14%	0.70kgf	11%	×
実施例2	a	1.5倍	2.23kgf	20%	1.80kgf	20%	○
	b	3.0倍	1.90kgf	20%	1.62kgf	18%	○
	c	5.0倍	1.66kgf	17%	1.45kgf	17%	○
	d	6.0倍	1.53kgf	16%	1.36kgf	17%	○
	e	9.0倍	1.23kgf	17%	1.06kgf	17%	○
	f	10.0倍	1.07kgf	15%	0.92kgf	12%	×
	g	15.0倍	0.82kgf	13%	0.66kgf	11%	×

※ モニター強度は資料製作40日後の評価 ○全く問題なし ○問題なし  
△弱いと回答あり ×弱い

上記の試験結果から引張強さが1kgf以下は問題あることが判り、1kgf以上は清拭時の強度に問題ないことが判った。結果として含水倍率9倍以下であれば使用時の清拭強度に問題ないことが判った。実施例1、実施例2共に清拭用ウェットパットの内部材料組み合わせは異なるものの含水倍率によって清拭用ウェットパットの強度が左右されることが判り、含水倍率が清拭パット体重量の9倍量以下の水分量含浸であれば問題ない。

【0009】

【発明の効果】上述のように清拭パット体重量の9倍量以下の水分量含浸であれば清拭強度には問題なく、厚型で新規性のある大変拭き心地の良い清拭用ウェットパットである。おしり周り、痔患者の清拭、女性のデリケートゾーンの清拭、ベビー用のおしりの清拭等では出来るだけ水分ベースの清拭液が良く、本発明はその点を考慮し拭き強度にも問題なく実使用で厚型タイプの使用感のよいパットタイプのトイレに流せる清拭用ウェットパッ

トである。今までのトイレに流せる清拭ティッシュのようにパック保存時の水解性ティッシュペーパーの分散をおさえるために油分、アルコール、他薬品を添加することなく清拭体への物理的材料の組み合わせで体への刺激又は油分によるヌメリなどのない使用感の良い清拭用ウェットパットである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の清拭パット体を示し、水解性ティッシュペーパー積層体2を熱融着繊維配合水解性紙5で包覆して全周をシール又は両端をシールした斜視図及び断面図を示す。

【図1A】全周をシールした清拭パット体の一部を切り欠いて断面を示す斜視図である。

【図1A-1】積層の形態を示すもので、水解性ティッシュペーパーを単に重ねて水解性ティッシュペーパー積層体2とし、これを熱融着繊維配合水解性紙5で包覆して全周をシールした清拭パット体の断面図である。(実

## 施例 1)

【図 1 A-2】積層の形態を示すもので、水解性ティッシュペーパーを折り加工して積層し、これを積層体 2 として熱融着繊維配合水解性紙 5 で包覆して全周をシールした清拭パット体の断面図である。(実施例 1)

【図 1 A-3】積層の形態を示すもので、綿状パルプを水解性ティッシュペーパーで挟んだシート 3 を積層体として、これを熱融着繊維配合水解性紙 5 で包覆して全周をシールした清拭パット体の断面図である。(実施例 2)

【図 1 B】両端をシールした清拭パット体の一部を切り欠いて断面を示す斜視図である。

【図 1 B-1】積層の形態を示すもので、水解性ティッシュペーパーを単に重ねて水解性ティッシュペーパー積層体 2 とし、これを熱融着繊維配合水解性紙 5 で包覆して両端をシールした清拭パット体の断面図である。(実施例 1)

【図 1 B-2】積層の形態を示すもので、水解性ティッシュペーパーを折り加工して積層し、これを積層体 2 として熱融着繊維配合水解性紙 5 で包覆して両端をシールした清拭パット体の断面図である。(実施例 1)

した清拭パットの断面図である。(実施例 1)

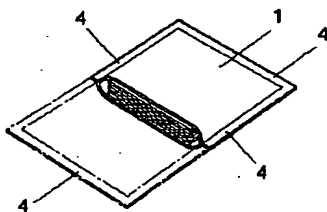
【図 1 B-3】積層の形態を示すもので、綿状パルプを水解性ティッシュペーパーで挟んだシート 3 を積層体として、これを熱融着繊維配合水解性紙 5 で包覆して両端をシールした清拭パット体の断面図である。(実施例 2)

【図 2】清拭液を含浸させた本発明の清拭用ウェットパットを非透水性フィルムでピロ包装した斜視図である。

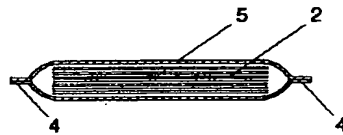
## 【符号の説明】

- 1・・・清拭パット体
- 2・・・水解性ティッシュペーパー積層体
- 3・・・綿状パルプを水解性ティッシュペーパーで挟み込んだシート
- 4・・・外縁部
- 5・・・熱融着繊維配合水解性紙
- 6・・・非透水性フィルムでピロ包装した清拭用ウェットパット
- 7・・・袋の開封 V カット部

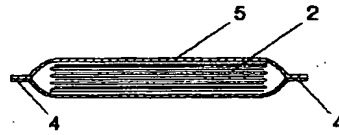
【図 1 A】



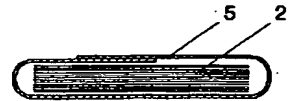
【図 1 A-1】



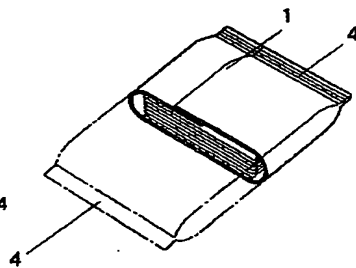
【図 1 A-2】



【図 1 B-1】



【図 1 B】



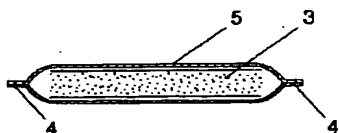
【図 1 B-2】



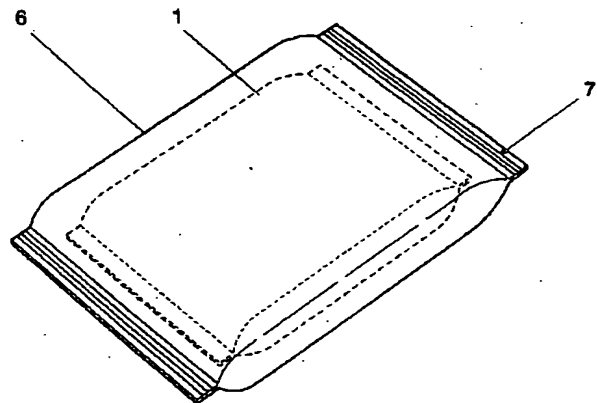
【図 1 B-3】



【図 1 A-3】



【図 2】



## フロントページの続き

F ターム(参考) 2D034 AD00  
4C083 AD011 AD022 CC24 DD12  
EE06 EE10 FF04  
4L055 AF09 AF10 AF16 AF17 AF47  
AJ01 BE10 BE20 EA04 EA08  
EA13 FA13 GA26 GA29

## \*NOTICES\*

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.

2. \*\*\*\* shows the word which can not be translated.

3. In the drawings, any words are not translated.

(11)Publication number : 2000-005093

(43)Date of publication of application : 11.01.2000

(51)Int.Cl. A47K 7/00  
A61K 7/50  
D21H 27/30

(21)Application number : 10-210245

(71)Applicant : MEISEI SANSHO KK

(22)Date of filing : 18.06.1998

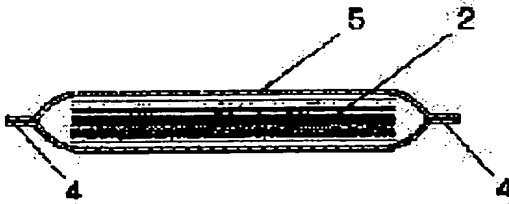
(72)Inventor : KUBOTA YUKITOSHI  
TAKAO YOSHIFUMI

#### (54) WET PAD FOR WIPE CLEANING

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a wet pad for wipe cleaning which may be flushed into a flush toilet.

SOLUTION: Hydrolyzable tissue paper laminates 2 or the sheets formed by holding cotton-like pulp with hydrolyzable tissue paper are enveloped as laminates by hydrolyzable paper 5 formulated with thermal fusion fibers of  $\leq 20\%$  in the thermal fusion fibers and  $\leq 30$  gm<sup>2</sup> in formulation METSUKI and the outer edges thereof are sealed over the entire periphery or partially, by which the pad body for wipe cleaning is obtd. This pad body for wipe cleaning is impregnated with moisture of the weight below 9 times the weight of the pad body.



#### CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1] Wet putt for toilet characterized by having \*\*\*\*(ed) by 20% or less combination of heat welding fiber, and two or less eyes 30gm heat welding fiber combination hydrolyzed paper 5, and sinking in the moisture content below the amount of 9 times of this amount of toilet putt weights by using the rim section as the perimeter or the toilet putt object 1 which carried out the partial seal as a sheet 3 which put the water-soluble tissue paper layered product 2 or curdy pulp with water-soluble tissue paper.

#### DETAILED DESCRIPTION

\*NOTICES\*

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.

2. \*\*\* shows the word which can not be translated.

3. In the drawings, any words are not translated.

---

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Field of the Invention] this invention -- the buttocks -- it is related with the wet putt for toilet convenient for the cellular phone which can be passed to a toilet by a hemorrhoids patient's toilet, the toilet of a female delicate zone, the toilet of the buttocks for babies, etc. the surroundings.

[0002]

[Description of the Prior Art] It was what carried out binder processing of what sank high-concentration ethyl alcohol into the thing or water-soluble tissue paper which applied the liquid paraffin to water-soluble tissue paper as wet toilet tissue which can be poured to a toilet, and the lotion at tissue paper in the thing of the type which sank in. Although it was good to have packed and carried water-soluble paper with the plastic film of non-water permeability like wet tissue as for the most convenient one, when it was going to use it, it was torn, or the hole suited, and there was a problem. When water-soluble paper was damp in water with time, it was not able to use reinforcement of paper, having become weak.

[0003]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] In the toilet tissue which can be poured to the conventional toilet, some which applied the liquid paraffin to water-soluble tissue paper had smeariness and slime, and its feeling of use was bad. Moreover, in some which infiltrated high-concentration ethyl alcohol into water-soluble tissue paper, the reinforcement at the time of use had the stimulus to the skin of a certain thing, and had a problem. In the lotion type thing, water solubility carried out binder processing at tissue paper, reinforcement was increased for a while, and the weakness of some reinforcement was determined and was produced commercially. In view of the above-mentioned situation, this invention can be passed to a rinsing toilet, perceives the combination, the water scale factor, and reinforcement of an ingredient to a toilet object, and offers the wet putt for toilet of a feeling of use good putt type by real use.

[0004]

[Means for Solving the Problem] In order to solve said technical problem, this invention is the wet putt for toilet which can be passed to a rinsing toilet, and has the following configurations. It is characterized by having \*\*\*\*(ed) by 20% or less combination of heat welding fiber, and two or less eyes 30gm heat welding fiber combination hydrolyzed paper 5, and sinking in the moisture content below the amount of 9 times of this amount of toilet putt weights by using the rim section as the perimeter or the toilet putt object 1 which carried out the partial seal as a sheet 3 which put the water-soluble tissue paper layered product 2 or curdy pulp with water-soluble tissue paper.

[0005]

[The gestalt of invention implementation] The gestalt of operation of this invention is explained with a drawing below. By making into a layered product the sheet 3 which put the water-soluble tissue paper layered product 2 or curdy pulp with water-soluble tissue paper, drawing 1 is \*\*\*\*(ed) by 20% or less combination of heat welding fiber, and or less [ 30g //m ] 2 eyes heat welding fiber combination hydrolyzed paper 5, and carries out the rim section perimeter seal 4, 4, 4, and 4, or is the perspective view in which having cut and lacked some toilet putt objects 1 carried out, and having shown the cross section partial seal 4 and 4.

[0006] Example 1 drawing 1 A-1 and drawing 1 A-2 are the sectional views which used the

\* NOTICES \*

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.

2. \*\*\* shows the word which can not be translated.

3. In the drawings, any words are not translated.

---

water-soluble tissue paper layered product 2 for the internal ingredient of the above-mentioned toilet putt object 1, \*\*\*\*(ed) by heat welding fiber combination hydrolyzed paper 5, and carried out the perimeter heat seal of the rim section 4-4-4-4. The water-soluble tissue paper layered product 2 of this example is what carried out the laminating of the water-soluble paper which one eyes about 16 g/m<sup>2</sup>, and 20 laminating number of sheets, and a laminating gestalt folded like what carried out the laminating of the water-soluble paper number of sheets only to drawing 1 A-2 like drawing 1 A-1, and was processed, and it does not independently limit. Drawing 1 B-1 and drawing 1 B-2 are the sectional views which \*\*\*\*(ed) the same thing as the laminating gestalt of the water-soluble tissue paper layered product of drawing 1 A-1 and drawing 1 A-2 by heat welding fiber combination hydrolyzed paper 5, and carried out the heat seal of the both ends of the rim section. As heat welding fiber used of heat welding fiber combination hydrolyzed paper 5, a polypropylene fiber, a polyethylene fiber, the bicomponent fiber (ES fiber by Chisso Corp.) of polypropylene and polyethylene, etc. are good. The above-mentioned water-soluble tissue paper layered product 2 is \*\*\*\*(ed) using the heat welding fiber combination hydrolyzed paper 5 by the wet process of 30% presentation of rayon abbreviation 20% [ of this heat welding fiber ] or less, and pulp about 60% (with the case where it wraps in to the side face of a layered product 2). In the rim section including the case where it inserts on a top face and the inferior surface of tongue, the perimeter or drawing 2 which carries out a partial heat seal and which is used as the toilet putt object 1 infiltrates the cleaning liquid of the moisture base below the amount of 9 times of the weight of the toilet putt object 1. 7 which is the perspective view of the wet putt 6 for toilet which carried out the PIRO package by the non-water permeability film packing material is the opening V cut section of the bag at the time of use. Although paraben is blended with cleaning liquid as antiseptics, a moisturizer, perfume, a germicide, and an antiphlogistic may be blended by product grade, such as cosmetics, quasi drugs, and drugs. The configuration of this wet putt for toilet and size are rectangle-like 7cm x die length of about 10cm of \*\*\*\*, and magnitude with a thickness of about 2.5mm (at the time of a sentiment).

[0007] Example 2 drawing 1 A-3 and drawing 1 B-3 are the sectional views of the toilet putt object 1 which \*\*\*\*(ed) by 20% or less of heat welding fiber, and above-mentioned heat welding fiber combination hydrolyzed paper 5 of 30g or less of eyes by making into a layered product the sheet 3 which put curdy pulp between the internal ingredient of the toilet putt object 1 with water-soluble tissue paper. The eyes of one sheet of water-soluble tissue paper have about 16 desirable g/m<sup>2</sup> as well as an example 1. The eyes of the sheet 3 which put curdy pulp with this water-soluble tissue paper are about 150 g/m<sup>2</sup>. The cleaning liquid of the moisture base below the amount of 9 times of the weight of the toilet putt object 1 may be infiltrated, and you may make it a PIRO package or other package gestalten as well as an example by the non-water permeability film packing material. This type is what was used as the thick mold of the wet putt for toilet, and thickness is about 3.3mm (at the time of a sentiment). Although water-soluble tissue paper is the thing of 2-3 sheets and is put, it does not interfere. What folded large-sized 7cm x die length of about 18cm of product size \*\*\*\* in half as wet putt for toilet of the thick mold of a female delicate zone (chip box ZAIZU 7cmx9cm), and carried out the PIRO package like drawing 2 is liked by the consumer.

[0008] The result of having examined the water scale factor of the wet putt for toilet of the above-mentioned example 1 and an example 2, reinforcement, and elongation is as follows. It is



NOTICES

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.

2. \*\*\* shows the word which can not be translated.

3. In the drawings, any words are not translated.

for investigating to what time the experimental purpose can be equal to real use with the water scale factor of the toilet putt object 1. The test method was first beaten by the toilet of a delicate zone by 11 monitors by people, or the water scale factor of reinforcement without a hole vacancy etc. was investigated, and there is too little moisture content, and the water scale-factor part with a bad feeling of use was cut, and made the sample. The tension test the time of production and 40 days after the passage of time was performed for this sample. The sample was inserted in the center of a grip fixture with a width of face of 5cm by sample \*\*\*, and the tensile strength of a lengthwise direction was measured. Test conditions are grip spacing of 90cm, and speed-of-testing 100 mm/min.

Tensile strength test result

			資料製作1日目		資料製作40日目		モニター強度
実施例	資料名	含水倍率	引張強さ	伸び率	引張強さ	伸び率	伸び率
実施例 1	イ	1.5倍	2.41kgf	21%	1.92kgf	20%	◎
	ロ	3.0倍	2.14kgf	20%	1.76kgf	18%	◎
	ハ	5.0倍	1.82kgf	18%	1.53kgf	17%	◎
	ニ	6.0倍	1.88kgf	18%	1.59kgf	17%	◎
	ホ	9.0倍	1.41kgf	16%	1.14kgf	16%	○
	ヘ	10.0倍	1.25kgf	15%	0.96kgf	13%	△
	ト	15.0倍	0.97kgf	14%	0.70kgf	11%	×
実施例 2	a	1.5倍	2.23kgf	20%	1.80kgf	20%	◎
	b	3.0倍	1.90kgf	20%	1.62kgf	18%	◎
	c	5.0倍	1.66kgf	17%	1.45kgf	17%	◎
	d	6.0倍	1.53kgf	16%	1.36kgf	17%	○
	e	9.0倍	1.23kgf	17%	1.06kgf	17%	○
	f	10.0倍	1.07kgf	15%	0.92kgf	12%	×
	g	15.0倍	0.82kgf	13%	0.66kgf	11%	×

※ モニター強度は資料製作40日後の評価 ◎全く問題なし ○問題なし  
△弱いと回答あり ×弱い

The above-mentioned test result showed that 1 or less kgf had problematic tensile strength, and the reinforcement at the time of the toilet found that 1 or more kgves were satisfactory. When it was a 9 or less-time water scale factor as a result, it turned out that the toilet reinforcement at the time of use is satisfactory. Although an example 1 differs from an example 2, it turns out that the reinforcement of the wet putt for toilet is influenced by the water scale factor, and the internal ingredient combination of the wet putt for toilet is satisfactory if a water scale factor is moisture content sinking in below the amount of 9 times of the amount of toilet putt weights.

\*NOTICES\*

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.

2. \*\*\* shows the word which can not be translated.

3. In the drawings, any words are not translated.

---

[0009]

[Effect of the Invention] if it is moisture content sinking in below the amount of 9 times of the amount of toilet putt weights as mentioned above, there is freshness in toilet reinforcement with a thick mold satisfactory -- it wipes very much and is the refreshing wet putt for toilet. the buttocks -- the surroundings, in a hemorrhoids patient's toilet, the toilet of a female delicate zone, and the toilet of the buttocks for babies, the cleaning liquid of the moisture base is good as much as possible, and this invention is the wet putt for toilet which wipes in consideration of the point and can be passed by real use satisfactory also about reinforcement in the toilet of a thick mold type feeling of use good putt type. It is the good wet putt for toilet of the feeling of use without the slime by the stimulus or oil to the body etc. in the combination of the physical ingredient to a toilet object, without adding oil, alcohol, and other chemicals, in order to press down distribution of the water-soluble tissue paper at the time of pack preservation like the toilet tissue which can be poured to an old toilet.

---

[Translation done.]